社団法人　溶接学会　平成22年度　秋季全国大会開催御通知

平成22年度秋季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので，ご案内申し上げます．

社団法人　溶　接　学　会

平成22年度　秋季全国大会　日程表

日	第1会場 時間	第1会場 テーマ	第2会場 時間	第2会場 テーマ
9月7日（火）	10:00〜11:00	摩擦圧接（I）	10:00〜11:00	アーク溶接（I）
	11:15〜12:15	摩擦圧接（II）	11:15〜12:15	アーク溶接（II）
	13:00〜14:00	特別講演　「ロハスの家とトライボロジー」（70号館　7014室）		
	14:15〜15:15	圧　接	14:15〜15:15	ろう付
	15:30〜16:15	視覚化	15:30〜16:30	界　面
	17:30〜19:30	懇親会		
9月8日（水）	9:00〜10:15	溶接変形・残留応力（I）	9:00〜10:15	アーク溶接（III）
	10:30〜12:00	溶接変形・残留応力（II）	10:30〜11:00	論文賞受賞記念講演
			11:00〜12:00	アーク溶接（IV）
	13:00〜14:00	溶接変形・残留応力（III）	13:00〜14:30	溶接冶金（I）
	14:15〜15:15	溶接変形・残留応力（IV）	14:45〜16:00	溶接冶金（II）
	15:30〜16:30	溶接変形・残留応力（V）		
	16:45〜17:30	三次元造形	16:15〜17:45	溶接冶金（III）
	17:30〜19:30	理事会・支部長会議		
9月9日（木）	9:00〜10:30	抵抗溶接（I）	9:00〜10:15	疲　労
	10:45〜12:00	抵抗溶接（II）	10:30〜11:30	破　壊（I）
			11:45〜12:30	破　壊（II）

記

会　　期：平成22年9月7日（火），8日（水），9日（木）
会　　場：日本大学工学部　70号館
〒963-8642　福島県郡山市田村町徳定中河原1
TEL：080-3395-7225（大会事務局）
参加登録料：会員：2,000円，非会員：4,000円，学生：無料

日	第3会場 時間	第3会場 テーマ	第4会場 時間	第4会場 テーマ
9月7日（火）	10:00〜11:00	拡散接合	10:00〜11:00	マイクロ接合（I）
	11:15〜12:15	建築分野の接合	11:15〜12:15	マイクロ接合（II）
	14:15〜17:00	技術セッション「厚板構造物の新しい溶接施工技術と品質保証」	14:15〜15:15	マイクロ接合（III）
			15:30〜16:30	レーザ（I）
9月8日（水）	9:00〜10:15	軽金属のＦＳＷ	9:00〜10:15	レーザ（II）
	10:30〜12:15	スポットＦＳＷ	10:30〜12:15	レーザ（III）
	13:00〜14:30	鉄鋼のＦＳＷ（I）	13:00〜17:00	フォーラム「粒子積層による厚膜創成プロセスの最前線」
	14:45〜16:00	鉄鋼のＦＳＷ（II）		
	16:15〜17:45	ＦＳＷプロセス		
	18:00〜19:30	若手の会　イブニングフォーラム（70号館1階　学生ホール，ギャラリー）		
9月9日（木）	9:00〜10:00	溶接冶金（IV）	9:00〜10:30	アーク物理（I）
	10:15〜11:45	溶接冶金（V）	10:45〜12:15	アーク物理（II）
	12:00〜13:15	溶接冶金（VI）		

第 1 日（9月7日ー火ー）

第 1 会 場

摩擦圧接（I）

座 長 冨 士 明 良（北見工大）

101	10:00〜10:15	A7075／軟鋼摩擦圧接の継手強度に及ぼす圧接条件の影響	兵庫県立大 ○由川 大記 木村 真晃 日下 正広 海津 浩一 北見工大 冨士 明良	
102	10:15〜10:30	接合自己完了型摩擦圧接したSUS304継手の性能に及ぼす挿入材形状の影響	○前田 友寛 木村 真晃 日下 正広 海津 浩一 兵庫県立大	
103	10:30〜10:45	SUS304ばり付摩擦圧接継手の疲労強度	中部大学 長谷川正義 中部大学大学院 ○角 亮磨	
104	10:45〜11:00	サーメット材料と超硬合金の摩擦圧接特性	岩手大学 ○三浦 大輝 中村 満 タンガロイ 梅村 崇	
	11:00〜11:15	休 憩		

摩擦圧接（II）

座 長 長谷川 正 義（中部大）

105	11:15〜11:30	純チタンと低炭素鋼の摩擦圧接継手の引張特性におよぼす圧接条件と後熱処理の影響	北見工大 ○小倉 学 冨士 明良 遠国 秀明 土田 遼 兵庫県立大 木村 真晃	
106	11:30〜11:45	A5083と低炭素鋼の摩擦圧接 －インサートを用いた検討－	北見工大 ○安川 慶一 冨士 明良 遠国 秀昭 兵庫県立大 木村 真晃	
107	11:45〜12:00	A7075／低炭素鋼の摩擦圧接に関する研究 －インサートを用いた検討－	北見工大 ○中島 諒 冨士 明良 遠国 秀昭 兵庫県立大 木村 真晃	
108	12:00〜12:15	後熱処理を施したAl/Ni異材継手の破断機構と中間層および熱応力の関係	北見工大 冨士 明良 阪大接合研 ○伊藤 進也 RIST 金 裕哲 兵庫県立大 李 在翼 木村 真晃	

第 2 会 場

アーク溶接（I）

座 長 中 村 照 美（NIMS）

201	10:00〜10:15	サイクルパルス溶接法の開発	ダイヘン ○劉 忠杰 高橋 憲人 上山 智之 廣田 周吾	
202	10:15〜10:30	溶接機専用LSIを適用したデジタルインバータ制御式GMA溶接電源の開発	ダイヘン ○西坂 太志 恵良 哲生 山口 耕作 上園 敏郎 上山 智之	
203	10:30〜10:45	長寿命の半割型給電チップを用いた鋼の溶接特性	レーザ技研 ○沓名 宗春 大幸エンジニアリング 村上 隆昭	
204	10:45〜11:00	切断用酸素プラズマトーチの実験的考察	コマツ産機（金沢大学） ○山口 義博 金沢大学 吉田 和記 上杉 喜彦 田中 康規	
	11:00〜11:15	休 憩		

アーク溶接（II）

座 長 恵 良 哲 生（ダイヘン）

205	11:15〜11:30	エレクトロスラグ溶接の低入熱化の検討 －その１－	川田工業 ○藤田 敏明 湯田 誠	
206	11:30〜11:45	デジタルパルス溶接機における溶接条件の検討（第2報） アルミニウム合金のミグ溶接の場合	職能開発大 藤井 信之 ○齋藤 伸自 朝長 直也	
207	11:45〜12:00	デジタル信号処理によるガスシールドアーク溶接品質判定法	大阪大学 ○大塚 弘之 阪大接合研 寺崎 秀紀 小溝 裕一	
208	12:00〜12:15	階層分析法を用いたレーザ溶接時における技能抽出の研究	産総研 ○瀬渡 直樹 廣瀬 伸吾 森 和男	

第 1 日（9月7日ー火ー）

第 3 会 場

拡散接合

座 長 高 橋 誠（阪大）

301	10:00〜10:15	cBNセラミックスと超硬合金の拡散接合（第2報）	岩手大学 ○前野 祐太 岩手大学 中村 満 タンガロイ 梅村 崇	
302	10:15〜10:30	超硬合金同士の拡散接合	豊橋技術大 ○白井 康宏 権田 英修 安井 利明 大橋 修 福本 昌宏	
303	10:30〜10:45	超硬合金同士の拡散接合時のコバルト挙動	豊橋技術大 ○権田 英修 白井 康宏 安井 利明 大橋 修 福本 昌宏	
304	10:45〜11:00	Pd薄膜とステンレス鋼の拡散接合	東京工大 ○依田 誠子 池庄司敏孝 鈴村 暁男 山崎 敬久	
	11:00〜11:15	休 憩		

建築分野の接合

座 長 大 畑 充（阪大）

305	11:15〜11:30	溶融亜鉛めっき施工用柱梁溶接接合部の変形能力および耐力に関する研究	信州大学 ○伊藤 寛之 中込 忠男 大阪大学 崎野良比呂 信州大学 川端 洋介 藤牧 勇太 竹中工務店 護 雅典	
306	11:30〜11:45	柱梁材にSA440鋼を用いた柱梁溶接接合部の変形能力に関する実験的研究 その１ 実験概要	信州大学 ○川端 洋介 中込 忠男 大阪大学 崎野良比呂 信州大学 藤牧 勇太	
307	11:45〜12:00	柱梁材にSA440鋼を用いた柱梁溶接接合部の変形能力に関する実験的研究 その２ 実験結果及び考察	信州大学 ○川端 洋介 中込 忠男 大阪大学 崎野良比呂 信州大学 藤牧 勇太	
308	12:00〜12:15	高周波誘導加熱によるろう付圧接継手の鋭敏化の抑制	東京工大 ○池庄司敏孝 鈴村 暁男 山崎 敬久	

第 4 会 場

マイクロ接合（I）

座 長 安 田 清 和（名大）

401	10:00〜10:15	ナノ薄膜制御による３次元LSI用超多点低温高耐熱接合方式の検討	大阪大学 ○森永 英二 大阪大学（ソニー） 岡 雄一 大阪大学 宮川 春彦 佐藤 了平 岩田 剛治	
402	10:15〜10:30	3D-SiP用温度階層接続方式に関する基礎的検討	大阪大学 ○佐藤 幸博 佐藤 了平 岩田 剛治 宮川 春彦 村田 秀則	
403	10:30〜10:45	次世代携帯電話用システムLSIのシステムデザイン	大阪大学 ○岩田 剛治 安村 考成 村田 秀則 佐藤 了平	
404	10:45〜11:00	炭化ケイ素半導体のオーミックコンタクト形成機構と特性評価	大阪大学 ○樋口 真之 前田 将克 高橋 康夫 近畿大学 森本 純司	
	11:00〜11:15	休 憩		

マイクロ接合（II）

座 長 森 永 英 二（阪大）

405	11:15〜11:30	錫蒸着した銅基板と銅リボンの超音波接合により形成した特異界面組織	大阪大学 ○八木 大輔 前田 将克 高橋 康夫	
406	11:30〜11:45	超音波を併用したダイヤモンドのFe-42NiへのZn-5Alはんだ付	東京工大 ○山崎 敬久 鈴村 暁男 池庄司敏孝 東京工大（東京大学大学院生） 小池 純基	
407	11:45〜12:00	半導体素子における常温超音波はんだ接合の界面反応	大阪大学 ○西岡 智志 三菱電機 藤野 純司 大阪大学 田中 篤志 福本 信次 松嶋 道也 藤本 公三	
408	12:00〜12:15	金属ガラス/ステンレス鋼のマイクロ抵抗スポット溶接のナゲット形成におよぼす電極形状の影響	大阪大学 ○南 匡彦 福本 信次 副田 輝 東北大学 横山 嘉彦 大阪大学 松嶋 道也 藤本 公三	

第 1 日（9月7日ー火ー）

第 1 会 場

12:15〜13:00	休 憩
13:00〜14:00	特別講演「ロハスの家とトライボロジー」 加藤 康司 先生 日本大学工学部教授（東北大学名誉教授、日本学士院賞受賞者） 司会 髙 隆夫 会長 （第１会場：70号館 7014室）
14:00〜14:15	休 憩

圧 接

座 長 木 村 真 晃（兵庫県立大）

109	14:15〜14:30	鉄鋼とアルミニウム合金の超音波接合 溶接チップ形状とインサート材の効果	新潟大学	○修理 翔太 渡辺 健彦 佐々木朋裕 柳沢 敦
110	14:30〜14:45	アルミニウムの超音波接合における接合過程の研究	新潟大学	○後藤 拓人 渡辺 健彦 佐々木朋裕 柳沢 敦
111	14:45〜15:00	電磁圧接によるアルミニウム裏当て付き突合せ継手	都立高専	○相沢 友勝 岡川 啓悟
112	15:00〜15:15	可動板を用いない銅箔同士の電磁圧接	矢崎総業 都立高専	○杉山 善崇 相沢 友勝 岡川 啓悟
	15:15〜15:30	休 憩		

視覚化

座 長 山 口 義 博（コマツ産機）

113	15:30〜15:45	ビジュアルセンサによる溶接モニタリングシステムの構築 厚肉配管における溶接インプロセス品質管理システムの開発（第１報）	東芝	○藤田 善宏 小川 剛史 平野 正三 浅井 知 大嶽 達哉 相川 徹郎
114	15:45〜16:00	レーザ超音波による内部欠陥ビジュアル化システムの構築 厚肉配管における溶接インプロセス品質管理システムの開発（第２報）	東芝	○藤田 善宏 小川 剛史 平野 正三 浅井 知 山本 摂 三浦 崇広 星 岳志 落合 誠

第 2 会 場

14:00〜14:15	休 憩

ろう付

座 長 渡 辺 健 彦（新潟大）

209	14:15〜14:30	亜鉛合金ワイヤを用いたアルミニウム合金と亜鉛メッキ鋼のレーザブレージング	ホンダ 阪大接合研	○脇坂 泰成 鈴木 孝典 渡邊 修平 中田 一博
210	14:30〜14:45	単結晶ダイヤモンドと超硬合金の異材レーザブレイジング	鹿児島工技 大阪大学 阪大接合研	○瀬知 啓久 中田 一博
211	14:45〜15:00	サファイヤとインコネルのろう付	東海大学 山武 東海大学	○宮沢 靖幸 赤上 行克 関根 正志 宮本 泰男 有賀 正
212	15:00〜15:15	C/C直交積層複合材とTi合金の活性金属ろう付における積層角度の影響	東京工大	○天沼徹太郎 池庄司敏孝 鈴村 暁男 山 敬久
	15:15〜15:30	休 憩		

界 面

座 長 福 本 信 次（阪大）

213	15:30〜15:45	大気中冷間圧延による金属粉末のクラッディングとその特性	九州工大	○大坪 文隆 恵良 秀則
214	15:45〜16:00	アルミニウム合金／鋼クラッド材の接合界面における金属間化合物の成長に及ぼす合金元素の影響	九州工大 古河スカイ	○濱尾 啓大 山口 富子 大谷 博司 西尾 一政 福元 敦志 岡島 洋治

第 1 日（9月7日ー火ー）

第 3 会 場

12:15〜13:00	休 憩
14:00〜14:15	休 憩

技術セッション：14:15〜17:00

テーマ：「厚板構造物の新しい溶接施工技術と品質保証」

内 容：

1. 高張力鋼の溶接技術に関して
   川岸工業㈱ 岡本 晴仁
2. 狭開先溶接技術に関する実験結果
   －初層部の溶込み確保に向けた検討－
   ㈱安藤鐵工建設 金谷 貴志
3. 建築鉄骨25度レ形開先溶接施工上の現状と今後の課題
   ㈱ムラヤマ 早坂 和美
4. 最近の鉄骨溶接ロボットシステムについて
   ㈱神戸製鋼所 定廣 健次
5. 鉄骨溶接継手における検査技術の動向
   溶接検査㈱ 笠原 基弘
6. 総合討論

第 4 会 場

14:00〜14:15	休 憩

マイクロ接合（III）

座 長 前 田 将 克（阪大）

409	14:15〜14:30	Sn-Biはんだ－シリコーン高分子混合系における自己形成プロセスの解析	名古屋大学	○安田 清和 雨森 則人 高井 治
410	14:30〜14:45	自己組織化実装法におけるフィラー酸化膜分解が樹脂粘性および合一性に及ぼす影響	大阪大学	○井上 宗 大田 皓之 有光 拓史 清水 悠矢 松嶋 道也 福本 信次 藤本 公三
411	14:45〜15:00	酸化銀ペーストを用いた接合におけるパラジウム粒子添加による耐イオンマイグレーション性の向上	大阪大学	○伊藤 健泰 小椋 智 廣瀬 明夫
412	15:00〜15:15	銀ナノ粒子接合における接合性に及ぼす粒径と加圧条件の検討	大阪大学 日立製作所 大阪大学	○小中 洋輔 巽 裕章 武田 直也 小椋 智 井出 英一 守田 俊章 廣瀬 明夫
	15:15〜15:30	休 憩		

レーザ（I）

座 長 山 本 元 道（広大）

413	15:30〜15:45	アシストガスフリーレーザ切断における切断条件がカーフ形状に及ぼす影響	三重大学	○尾崎 仁志 美馬 貴仁 川上 博士 鈴木 実平
414	15:45〜16:00	突合せレーザ溶接部の形成におよぼす照射位置のずれの影響	三重大学	○後藤 治彦 尾崎 仁志 鈴木 実平 川上 博士

第 1 日（9月7日ー火ー）

第 1 会 場

115	16:00 〜 16:15	プラズマアーク溶接への視覚センサの適用	埼玉大学 ○高梨 太郎 山根 敏 日立 中嶋 徹 山本 光
	16:15 〜 16:30	休 憩	

第 2 会 場

215	16:00 〜 16:15	ジルコニウム基金属ガラスとアルミニウムの異材界面の構造と安定性	○児玉 拓己 大阪大学 前田 将克 高橋 康夫
216	16:15 〜 16:30	電磁浮遊法による高温湯体の表面張力値	首都大学東京 ○小澤 俊平

第 1 日（9月7日ー火ー）

第 3 会 場

第 4 会 場

415	16:00 〜 16:15	偏向コイルの磁場制御によるパルス電子ビーム照射法の開発	東芝エレクトロビーム 上野 邦香 ○進藤 稔 大阪大学 望月 正人
416	16:15 〜 16:30	HT780鋼のレーザ・アークハイブリッド溶接に関する検討	神鋼溶接サービス 菅哲男 村井康生 ○小橋泰三 ダイヘン 上山智之 恵良哲生 上田裕司 神戸製鋼 佐藤統宣 原則行

第 2 日（9月8日ー水ー）

溶接変形・残留応力（I）

座 長 勝 山 仁 哉（ＪＡＥＡ）

116	9:00 〜 9:15	熱弾塑性大変形解析で得られる溶接不整の力学的意義	大阪大学 金 裕哲 ○朴 度炫
117	9:15 〜 9:30	画像計測を用いた溶接固有変形同定に関する研究	大阪府大 ○恩田 尚拡 大阪大学 伊藤 真介 大阪府大 柴原 正和 深沢 塔一
118	9:30 〜 9:45	各種変形曲面の面内ひずみ測定への測地線法の利用	九州工大 秋山 哲也 ○阿部 弘憲 日本文理大学 寺崎 俊夫
119	9:45 〜 10:00	椀形レーザフォーミング変形機構の単純モデルによる検討	九州工大 秋山 哲也 ○篠原 統紀 日本文理大学 寺崎 俊夫
120	10:00 〜 10:15	平板突合せ溶接における溶接順序の違いによる溶接変形の特徴	日本文理大学 寺崎 俊夫 九州工大 森田 智大 ○北村 貴典 日立造船 安部 正光

アーク溶接（III）

座 長 山 根 敏（埼玉大）

217	9:00 〜 9:15	ステンレスフラックス入りワイヤを用いた純Arシールドガス MIG肉盛溶接法	○泉谷 瞬 神戸製鋼 澤田 有志 鈴木 励一 渡辺 博久
218	9:15 〜 9:30	ローテーティングアークを防止できる大電流マグ溶接プロセスの開発	○袁 倚旻 神戸製鋼 山崎 圭 鈴木 励一
219	9:30 〜 9:45	ホットワイヤを用いた高能率 CO_2 溶接法の開発（第２報）	川田工業 ○津山忠久
220	9:45 〜 10:00	TIG-MIG複合化による高品質・高能率な溶接プロセスの検討	○金丸 周平 大陽日酸 佐々木智章 佐藤 豊幸
221	10:00 〜 10:15	IR法による純Ar-MIGアークの入熱範囲の推定	NIMS ○中村 照美 阪大接合研 平岡 和雄

第 2 日（9月8日ー水ー）

軽金属のＦＳＷ

座 長 岩 瀬 哲（神鋼）

309	9:00 〜 9:15	摩擦攪拌接合したMg合金の強度特性	福島工高専 ○佐東 信司 佐藤 大樹 遠藤 貴弘 東北大学 佐藤 裕
310	9:15 〜 9:30	ベークハード性を有するアルミニウム合金摩擦攪拌接合部の析出現象に及ぼすひずみ量の影響	阿部奈津美 ○馬場 宙 東北大学 U.F.H.R.Suhuddin 佐藤 裕 粉川 博之
311	9:30 〜 9:45	Mg合金摩擦攪拌接合過程の集合組織形成に及ぼす接合条件の影響	○高橋 弘枝 ミロノフセルゲイ 東北大学 佐藤 裕 粉川 博之
312	9:45 〜 10:00	摩擦攪拌プロセスによるCNT添加Al合金	長野県工短大 ○尾和 智信 酒井 俊介 小泉 司 長野工業技術 滝澤 秀一
313	10:00 〜 10:15	異材Mg合金摩擦攪拌接合におけるミクロ組織機械的特性の評価	阪大接合研 ○劉 多 大阪大学 西尾 浩之 阪大接合研 中田 一博 不二ライトメタル 浪瀬 貴則 米崎 久徳

レーザ（II）

座 長 宮 下 幸 雄（長岡技科大）

417	9:00 〜 9:15	狭開先ホットワイヤ・レーザ溶接現象の解明	篠崎 賢二 山本 元道 広島大学 門井 浩太 ○土谷 祥子
418	9:15 〜 9:30	狭開先ホットワイヤ・レーザ溶接法を用いたNi基合金多層盛溶接技術の開発	広島大学 篠崎 賢二 山本 元道 門井 浩太 バブコック日立 渡辺 浩 広島大学 倉地 聡介 ○西島 彬人
419	9:30 〜 9:45	狭開先ホットワイヤ・レーザ溶接法を用いた高張力鋼板溶接継手特性の検討（第１報）－継手形成現象の検討－	広島大学 篠崎 賢二 山本 元道 門井 浩太 ○西本 明紘 兵間 賢吾 IHI 大脇 桂 猪瀬幸太郎
420	9:45 〜 10:00	高出力半導体レーザを用いた高品質・高能率ホットワイヤ・レーザすみ肉溶接技術の検討	広島大学 篠崎 賢二 山本 元道 ○門井 浩太 IHI 大脇 桂 猪瀬幸太郎
421	10:00 〜 10:15	亜鉛めっき鋼板重ねレーザ溶接時のレーザ加熱変形前処理技術の開発（第１報）－レーザ加熱による間隙形成現象とその溶接性への影響－	広島県立総研 ○門 格史 大川 正己 広島大学 篠崎 賢二 山本 元道 門井 浩太 片上 友輔

第 2 日（9月8日ー水ー）

第 1 会 場

10:15〜10:30	休 憩		
溶接変形・残留応力（II） 座 長 猪 瀬 幸太郎（ＩＨＩ）			
121	10:30〜10:45	溶接変形を支配する入熱条件と固有ひずみの存在領域に関する検討	大阪大学 ○池崎 明博 日立造船(大阪大学) 山田 順也 日立製作所(大阪大学) 仲元 和義 大阪大学 岡野 成威 望月 正人
122	10:45〜11:00	溶接変形を支配する材料特性と固有ひずみの分布に関する検討	日立造船(大阪大学) ○山田 順也 大阪大学 池崎 明博 日立製作所(大阪大学) 仲元 和義 大阪大学 岡野 成威 望月 正人
123	11:00〜11:15	水冷法による溶接変形・残留応力の低減手法に関する実験的検討	日立製作所(大阪大学) ○仲元 和義 大阪大学 池崎 明博 日立造船(大阪大学) 山田 順也 大阪大学 岡野 成威 望月 正人
124	11:15〜11:30	Ni基合金溶接部におけるX線残留応力測定の高精度化によるウォータジェットピーニングの残留応力低減効果の検討	大阪大学 ○橋本 匡史 大沢 悠介 伊藤 真介 発電技検 亀山 雅司 関西電力 平野 伸朗 千種 直樹 大阪大学 才田 一幸 望月 正人 西本 和俊
125	11:30〜11:45	ウオータージェットピーニングによる残留応力低減効果の長期安定性評価	大阪大学 橋本 匡史 ○大沢 悠介 伊藤 真介 発電技検 亀山 雅司 関西電力 平野 伸朗 千種 直樹 大阪大学 才田 一幸 望月 正人 西本 和俊
126	11:45〜12:00	熱弾塑性解析によるITER用TBMにおける冷却チャンネルの形状に関する検討	大阪大学 ○仲村晋一朗 阪大接合研 芹澤 久 原子力開発 谷川 博康 阪大接合研 村川 英一
12:15〜13:00	休 憩		
溶接変形・残留応力（III） 座 長 柴 原 正 和（大府大）			
127	13:00〜13:15	Ni基合金溶接金属をクラッド溶接した低合金鋼異材部の残留応力解析	日立製作所 ○柳田 信義 日立GE 斎藤 高一 原子力安全基盤 小川 和夫

第 2 会 場

10:15〜10:30	休 憩		
論文賞受賞記念講演 10:30〜11:00 **司会** 中西 保正 副会長 「永久磁石を用いたカスプ型磁場による TIGアークプラズマの形状制御」 野村 和史，荻野 陽輔，平田 好則			
アーク溶接（IV） 座 長 鈴 木 励 一（神鋼）			
222	11:00〜11:15	狭開先溶接施工における初層溶接方法の検討	山形工業技術 ○山口 道雄 鈴木 剛 ムラヤマ 早坂 和美
223	11:15〜11:30	マグネシウム合金におけるＴＩＧ溶接の高品質化に関する研究	埼玉大学 ○高田 太郎 金子 裕良 山根 敏 大嶋 健司
224	11:30〜11:45	溶接協調システムのチタン溶接への適用	埼玉大学 ○宇治 克将 山根 敏 金子 裕良 大嶋 健司
225	11:45〜12:00	大型水車ランナ向け自動溶接システムの開発	東芝 ○加藤 剛 青山 和夫 竹林 弘之 大嶽 達哉 相川 徹郎 浅井 知
12:15〜13:00	休 憩		
溶接冶金（I） 座 長 佐 藤 嘉 洋（大市大）			
226	13:00〜13:15	超高純度310EHPステンレス鋼の凝固割れ感受性に及ぼす微量・不純物元素の定量的寄与 超高純度・高耐食合金の溶接性に関する研究（5）	大阪大学 才田 一幸 ○西嶋 泰志 西本 和俊 原子力開発 木内 清 神戸製鋼 中山 準平

第 2 日（9月8日ー水ー）

第 3 会 場

10:15〜10:30	休 憩		
スポットＦＳＷ 座 長 藤 本 光 生（川重）			
314	10:30〜10:45	球面ツールを用いたアルミ鋼の摩擦攪拌点接合継手の機械的性質	広島県立総研 ○坂村 勝 大石 郁 竹保 義博 阪大接合研 藤井 英俊 中田 一博
315	10:45〜11:00	摩擦攪拌作用を用いたアルミニウムと鉄鋼材料の接合を模擬した材料内部流動の定量評価	○下田陽一朗 豊橋技術大 椿 正己 安井 利明 福本 昌弘
316	11:00〜11:15	摩擦攪拌を用いたマグネシウム合金・アルミニウム合金の異種金属重ね点接合	豊橋技術大 ○鈴木 啓晃 椿 正己 安井 利明 福本 昌宏 光生アルミ 篠田 剛 愛知産研 川本 直樹 古澤 秀雄 光生アルミ 桂木 陽平
317	11:15〜11:30	A novel two-step friction stir spot welding method used for joining 6061Al and 5082 Al alloys	○孫 玉峰 大阪大学 藤井 英俊 高木 直樹 義高 興津
318	11:30〜11:45	摩擦攪拌点接合におけるツール形状のシミュレーション解析	○畠山 敬大 日本大学 長谷川利之 大久保通則
319	11:45〜12:00	摩擦攪拌点接合時の塑性流動に及ぼすツール形状の影響	広島大学 ○堀江 祥平 篠崎 賢二 山本 元道 門井 浩太 中新 紘貴 トロント大学 T. H. North
320	12:00〜12:15	スポット FSWのツール先端温度測定について（2）	○谷 和樹 光生アルミ 篠田 剛 桂木 陽平
12:15〜13:00	休 憩		
鉄鋼のＦＳＷ（I） 座 長 藤 井 英 俊（阪大）			
321	13:00〜13:15	高窒素鋼摩擦攪拌接合部の諸特性に及ぼす接合条件の影響	中村 圭 東北大学 ○松津 航平 佐藤 裕 粉川 博之

第 4 会 場

10:15〜10:30	休 憩		
レーザ（III） 座 長 塚 本 雅 裕（阪大）			
422	10:30〜10:45	高出力・高輝度レーザ溶接時のキーホール挙動	大阪大学 ○平山 昌宏 水谷 正海 川人 洋介 片山 聖二
423	10:45〜11:00	レーザ溶接時の焦点位置変化に及ぼすプルームの影響 リモートレーザ溶接の基礎検討－2	新日本製鐵 ○宮崎 康信 阪大接合研 片山 聖二
424	11:00〜11:15	低真空中における高出力レーザ溶接	大阪大学 ○阿部 洋平 水谷 正海 川人 洋介 片山 聖二
425	11:15〜11:30	金属とプラスチックの高品質レーザ直接接合法の開発研究	阪大接合研 ○浪江 貴史 川人 洋介 阿南工専 西本 浩司 阪大接合研 片山 聖二
426	11:30〜11:45	CFRPの超高速レーザ切断法の開発	○鄭 光 阪大接合研 片山 聖二 川人 洋介
427	11:45〜12:00	薄板鋼板のフィラー併用ハイブリッド溶接（FLA溶接）法による高速溶接の検討	パナソニック ○王 静波 竹中 義彰 西村 仁志 阪大接合研 片山 聖二 水谷 正海
428	12:00〜12:15	PETと各種金属のYAGレーザによる異材スポット接合	○宮下 幸雄 長岡技科大 Yusof Farazila 武藤 睦治
12:15〜13:00	休 憩		

第 2 日（9月8日ー水ー）

第 1 会 場

128	13:15〜13:30	残留応力解析用材料物性値の取得 原子炉圧力容器クラッド境界部の残留応力評価（第1報）	発電技検 原子力安全基盤	○西川 聡 水野 亮二 大北 茂 小川 和夫
129	13:30〜13:45	低合金鋼の相変態が溶接残留応力に及ぼす影響についての感度解析 －原子炉圧力容器クラッド境界部の残留応力評価（第2報）－	発電技検 原子力安全基盤	○水野 亮二 西川 聡 小川 和夫
130	13:45〜14:00	Ni基合金溶接金属の微視的応力分布特性に及ぼす結晶方位の影響	大阪大学 発電技検 大阪大学	○曽我部恵典 三上 欣希 西川 聡 望月 正人
	14:00〜14:15	休 憩		
		溶接変形・残留応力（IV） **座 長 秋 山 哲 也（九工大）**		
131	14:15〜14:30	原子炉冷却材配管溶接継手の残留応力の固有ひずみ法による測定	阪大接合研 原子力安全システム 大阪大学(現クボタ) 大阪大学	中長 啓治 前川 晃 佐藤 玲子 ○笠原 憲文
132	14:30〜14:45	原子炉溶接残留応力の固有ひずみ法による測定の高精度化 ロバスト推定法の適用	阪大接合研 大阪大学 三菱重工	中長 啓治 ○田中 洋輔 小川 直輝
133	14:45〜15:00	補修溶接を施した配管溶接部の残留応力分布評価	原子力開発	○勝山 仁哉 鬼沢 邦雄
134	15:00〜15:15	PWHTの応力低減効果予測技術	日本鋳鍛鋼 日本文理大学 九州工大	○福谷 理明 寺崎 俊夫 北村 貴典
	15:15〜15:30	休 憩		
		溶接変形・残留応力（V） **座 長 芹 澤 久（阪大）**		
135	15:30〜15:45	MLPG法（メッシュレス法）による溶接変形・応力問題の解析	大阪府大	○堀 友則 柴原 正和 深沢 塔一

第 2 会 場

227	13:15〜13:30	高強度W含有オーステナイト系耐熱鋼溶接熱影響部の応力緩和割れ感受性	住友金属	○平田 弘征 小川 和博 岡田 浩一 吉澤 満 伊勢田敦朗
228	13:30〜13:45	高P添加オーステナイト系ステンレス耐熱鋼のHAZ割れ防止 高P添加高合金鋼の溶接割れ防止技術の開発（2）	住友金属	○小薄 孝裕 岡田 浩一 浄徳 佳奈 小川 和博
229	13:45〜14:00	延性低下割れ感受性に及ぼすCrおよびNi量の影響 完全オーステナイト系高合金鋼のHAZ割れ感受性予測モデルの確立(第3報)	住友金属	○浄徳 佳奈 小薄 孝裕 小川 和博
230	14:00〜14:15	凝固割れ感受性に及ぼすミクロ偏析の影響	神戸製鋼	○島本 正樹 棗 千修 石田 斉 柿崎 智紀 笹倉 秀司 伊藤 和彦
231	14:15〜14:30	薄板レーザ溶接部の凝固割れに関する研究（第1報） －鋼板端部溶接時の凝固割れ－	住友金属	○德永 仁寿 富士本博紀 泰山 正則 内原 正人
	14:30〜14:45	休 憩		
		溶接冶金（II） **座 長 糟 谷 正（新日鐵）**		
232	14:45〜15:00	溶接凝固先端における核生成・成長過程のフェイズフィールドシミュレーション	阪大接合研 住友金属 阪大接合研	○寺崎 秀紀 森口 晃治 小溝 裕一
233	15:00〜15:15	レールテルミット溶接部の凝固割れ発生メカニズムに関する検討	鉄道総研	○伊藤 太初 寺下 善弘 辰巳 光正 山本 隆一 設楽 英樹
234	15:15〜15:30	溶接金属の低温割れに及ぼす凝固形態の影響	JFEスチール 神戸製鋼	○早川 直哉 矢埜 浩史 川端 文丸 遠藤 茂 西山 繁樹 太田 誠
235	15:30〜15:45	高強度鋼溶接金属における相変態を考慮した水素拡散挙動の数値解析 KUBOTA	大阪大学	○久保田典禎 三上 欣希 望月 正人
236	15:45〜16:00	石油化学プラント溶接部における水素拡散集積シミュレーション	大阪大学	森 裕章 ○荒木 紀彦 小林 義幸 西本 和俊

第 2 日（9月8日ー水ー）

第 3 会 場

322	13:15〜13:30	304オーステナイト系ステンレス鋼摩擦攪拌接合部の諸特性に及ぼす接合条件の影響	東北大学	中村 圭 ○三宅 将弘 佐藤 裕 粉川 博之
323	13:30〜13:45	レーザクラッディング層への摩擦攪拌プロセスによるナノ工具鋼被膜の創製	大阪市立工研 阪大接合研 AMC 大阪市立工研	○森貞 好昭 藤井 英俊 水野 雅 阿部 源隆 北村 優介 長岡 亨 福角 真男
324	13:45〜14:00	12%Cr鋼摩擦攪拌接合部の組織と特性	東北大学 日立製作所	○華 鵬 聶 存珠 佐藤 裕 粉川 博之 朴 勝煥 平野 聡
325	14:00〜14:15	FCD450とSUS304の重ねFSWにおけるインサート材の影響	岩手大学	○根本 真弓 中村 満 澤田 祐貴
326	14:15〜14:30	摩擦攪拌を利用したオーステナイト系ステンレス鋼の表面改質	東芝 阪大接合研	○土屋由美子 高橋 雅士 斎藤 宣久 藤井 英俊
	14:30〜14:45	休 憩		
		鉄鋼のＦＳＷ（II） **座 長 朴 勝 煥（日立製作所）**		
327	14:45〜15:00	薄鋼板の摩擦攪拌点接合特性に及ぼす鋼板強度の影響	JFEスチール	○谷口 公一 松下 宗生 池田 倫正 遠藤 茂
328	15:00〜15:15	溶射超硬合金層の機械的特性に及ぼす摩擦攪拌プロセス条件の影響	AMC 大阪市立工研 阪大接合研 AMC 大阪市立工研	○北村 優介 森貞 好昭 藤井 英俊 水野 雅 阿部 源隆 長岡 亨 福角 真男
329	15:15〜15:30	液体CO_2を用いた炭素鋼の摩擦攪拌接合継手の組織および機械的性質	阪大接合研	○鄭 永東 藤井 英俊 孫 玉峰
330	15:30〜15:45	高周波誘導加熱方式を用いた炭素鋼の摩擦攪拌接合	阪大接合研 日新技研	○洪尚 ジン 藤井 英俊 田崎 潤
331	15:45〜16:00	厚鋼板の摩擦攪拌接合における攪拌部の組織および靭性	JFEスチール 阪大接合研	○松下 宗生 木谷 靖 池田 倫正 遠藤 茂 藤井 英俊

第 4 会 場

フォーラム： 13:00〜17:00

主 題： 「粒子積層による厚膜創成プロセスの最前線」

座 長： 福本 昌宏（豊橋技術科学大学）

コメンテーター： 高橋 雅士（㈱東芝），根崎 孝二（㈱IHI）

プログラム：

13:00〜13:30
粒子偏平挙動解析に基づく溶射プロセス制御指針
福本 昌宏（豊橋技術科学大学）

13:30〜14:00
固相粒子成膜ウォームスプレー法の現状と課題
○渡邊 誠，黒田 聖治（㈱物質・材料研究機構）

14:00〜14:30
固相粒子成膜コールドスプレー法の現状と課題
榊 和彦（信州大学）

14:30〜15:00
流体解析に基づく高速ガス流援用成膜プロセスの適正化
片野田 洋（鹿児島大学）

15:00〜15:30
固相微粒子成膜エアロゾルデポジション法の現状と課題
○明渡 純，小木曽 久人，廣瀬 伸吾
（㈱産業技術総合研究所）

15:30〜16:00
サスペンションプラズマ溶射法の現状と課題
○鈴木 雅人（㈱産業技術総合研究所）
傳井 美史（㈱日本セラテック）

16:00〜16:30
高温超耐摩耗肉盛りMS Coating技術の現状と課題
○落合 宏行，渡辺 光敏，荒井 幹也（㈱IHI）

16:30〜17:00
総合討論 当該技術分野の現状，課題と将来への展望

第 2 日（9月8日ー水ー）

第 1 会 場

136	15:45 ～ 16:00	理想化陽解法FEMによる大型船体ブロックの固有ひずみ解析	大阪大学 ○畑 将司 住友重機 伊藤 真介 杉廣 武俊 神尾 淳 山下 泰生 大阪府大 柴原 正和 大阪大学 望月 正人
137	16:00 ～ 16:15	理想化陽解法FEMによる大規模溶接移動熱源問題の熱伝導解析	大阪府大 ○壷井 翔太 生島 一樹 柴原 正和 深沢 塔一
138	16:15 ～ 16:30	反復サブストラクチャー法の導入による理想化陽解法FEMの高速化	大阪府大 ○生島 一樹 大阪大学 伊藤 真介 大阪府大 柴原 正和 深沢 塔一
	16:30 ～ 16:45	休 憩	
		三次元造形 **座 長 川 人 洋 介（阪大）**	
139	16:45 ～ 17:00	溶融金属積層による三次元形状創成の研究	東京農工大 ○田中 敬三 笹原 弘之 旭硝子 加藤 保真
140	17:00 ～ 17:15	光造形法による純銅製螺旋共振器の作製とメーザ発振の検討	阪大接合研 ○桐原 聡秀 大阪大学 瀧波 洋平 上原 康徳
141	17:15 ～ 17:30	光造形法を利用した軽金属材料への化合物被覆とマイクロパターニング	大阪大学 ○上原 康徳 阪大接合研 桐原 聡秀
	17:30 ～ 19:30	**理事会・支部長会議**	

第 2 会 場

	16:00 ～ 16:15	休 憩	
		溶接冶金（III） **座 長 渡 辺 博 久（神鋼）**	
237	16:15 ～ 16:30	溶接金属における水素拡散係数の推定 Cr-Mo-V鋼多層溶接部の水素分布に及ぼす脱水素熱処理の効果（第１報）	日立造船 ○中谷 光良 安部 正光 ニチゾウテック 生田目尚美 九州工大 寺崎 俊夫
238	16:30 ～ 16:45	X開先継手における水素濃度の検討 Cr-Mo-V鋼多層溶接部の水素濃度に及ぼす脱水素熱処理の効果（第２報）	日立造船 ○安部 正光 中谷 光良 ニチゾウテック 生田目尚美 九州工大 寺崎 俊夫
239	16:45 ～ 17:00	水素侵入による980MPa級溶接金属の低温割れ限界条件	JFEスチール ○石川 信行 末吉 仁
240	17:00 ～ 17:15	溶接金属酸素量に及ぼす溶融スラグ粘度の影響 サブマージアーク溶接金属の脱酸機構の検討（第２報）	住友金属 ○田邉 浩久 濱田 昌彦 平田 弘征 小川 和博
241	17:15 ～ 17:30	YS500MPa級鋼用高じん性溶接材料の開発（2）～SAW材料～	神戸製鋼 ○韓 鵬 太田 誠 中西浩二郎
242	17:30 ～ 17:45	高Cr鋼HAZ再現組織に関する研究	IHI ○阿部 大輔 松岡 孝昭 久布白圭司

第 2 日（9月8日ー水ー）

第 3 会 場

	16:00 ～ 16:15	休 憩	
		ＦＳＷプロセス **座 長 松 下 宗 生（ＪＦＥスチール）**	
332	16:15 ～ 16:30	高強度Ir系摩擦攪拌接合ツールの開発	フルヤ金属 ○宮澤 智明 岩本 祐一 丸子 智弘 阪大接合研 藤井 英俊
333	16:30 ～ 16:45	鉄鋼およびTi合金用新規Co基合金摩擦攪拌接合ツールの開発	東北大学 ○佐藤 裕 三宅 将弘 粉川 博之 大森 俊洋 石田 清仁 日立製作所 今野 晋也 朴 勝煥 平野 聡
334	16:45 ～ 17:00	両面同時摩擦攪拌接合法の開発（第１報）凹凸ツールを使用した両面同時摩擦攪拌接合法の確立	日立製作所 ○朴 勝煥 平野 聡 三菱日立 加賀 慎一 小野瀬 満 富永 憲明 芳村 泰嗣
335	17:00 ～ 17:15	両面同時摩擦攪拌接合法の開発（第２報）両面摩擦攪拌接合法による薄板接合性	日立製作所 ○朴 勝煥 平野 聡 三菱日立 加賀 慎一 小野瀬 満 富永 憲明 芳村 泰嗣
336	17:15 ～ 17:30	種々の熱可塑樹脂の摩擦攪拌接合挙動の比較	大同大学 ○平 博仁 杉山 良平 阪大接合研 芝柳 敏哉
337	17:30 ～ 17:45	加熱工具の攪拌を利用した高分子材料の接合メカニズム	○中村 賢治 熊本大学 新原潤一郎 岩本 知広 里中 忍
	18:00 ～ 19:30	**若手の会 イブニングフォーラム（70号館１階 学生ホール，ギャラリー）**	

第 4 会 場

第 3 日（9月9日ー木ー）

第 1 会 場

抵抗溶接（I）

座 長 笹 部 誠 二（神鋼）

142	9:00〜9:15	3次元CAEによる片側スポット溶接の多点溶接性影響因子の検討	住友金属 ○菊池 庄太 西畑ひとみ 内原 正人 福本 学
143	9:15〜9:30	片側スポット溶接における多点溶接性影響因子と改善方法	住友金属 ○西畑ひとみ 菊池 庄太 福本 学 内原 正人
144	9:30〜9:45	鋼板のスポット溶接継手の十字引張強度に及ぼすAlの影響	住友金属 ○富士本博紀 小嶋 啓達 濱田 昌彦 福井 清之
145	9:45〜10:00	カバープレートを用いたMg合金の抵抗スポット溶接法とその継手特性	熊本大学 ○石丸正太朗 松本 幸剛 村上元一郎 岩本 知広 里中 忍
146	10:00〜10:15	抵抗スポット溶接中の被溶接材の電気抵抗変化 SPCC材とSUS304材の比較	三重大学 ○佐波 孝洋 鈴木 実平 川上 博士 尾崎 仁志
147	10:15〜10:30	高張力鋼板のパルス通電抵抗スポット溶接技術の開発（第１報）	JFEスチール ○谷口 公一 池田 倫正 遠藤 茂
	10:30〜10:45	休 憩	

抵抗溶接（II）

座 長 才 田 一 幸（阪大）

148	10:45〜11:00	合金化溶融亜鉛めっき鋼板とアルミニウム合金板との抵抗スポット接合継手の特性	神戸製鋼 ○笹部 誠二 永田 康弘
149	11:00〜11:15	抵抗スポット溶接におよぼす塑性変形効果の連成FEM解析	九州工大 ○二保 知也 堀江 知義 高木 創平 森田 雄祐

第 2 会 場

疲 労

座 長 野 瀬 哲 郎（新日鐵）

243	9:00〜9:15	レーザピーニングによって生成される残留応力に及ぼす施工条件の影響	阪大接合研 ○崎野良比呂 大阪大学 吉川 健一 東芝 佐野 雄二 阪大接合研 金 裕哲
244	9:15〜9:30	溶接後処理による海洋構造用鋼材溶接継手の疲労寿命向上効果	RIST ○李 在翼
245	9:30〜9:45	摩擦攪拌処理（FSP）によるアルミニウム鋳造合金の疲労強度の改善	大阪大学 ○田川 哲哉 光生アルミ 桂木 陽平 篠田 剛 大阪大学 南 二三吉
246	9:45〜10:00	既設鋼構造物における疲労き裂有無の判定・評価 FSMによるき裂の発生検知と進展モニタリング(III)	阪大接合研 ○廣畑 幹人 アトラス 奥 健太郎 阪神高速道路 北澤 正彦 阪大接合研 金 裕哲
247	10:00〜10:15	Al合金/鋼板摩擦攪拌スポット接合継手の疲労特性におよぼす接合条件の影響	富山高専 岡根 正樹 ○清水 貴明 豊橋技術大 安井 利明 福本 昌宏 オーエスジー 宮川 堅
	10:15〜10:30	休 憩	

破 壊（I）

座 長 邱 海（ＮＩＭＳ）

248	10:30〜10:45	ワイブル応力概念に基づくレーザ溶接部のシャルピー靭性評価法	大阪大学 ○高嶋 康人 大畑 充 IHI 南 二三吉 山岡 弘人 猪瀬幸太郎 JFEスチール 中西 保正 角 博幸 大井 健次 安田 功一
249	10:45〜11:00	変形挙動解析に基づくレーザ溶接継手シャルピー靭性の簡易評価手法	大阪大学 ○庄司 博人 高嶋 康人 大畑 充 南 二三吉
250	11:00〜11:15	微小試験片を用いた破壊靭性評価法に関する解析的考察 －マスターカーブ法の活用－	大阪大学 ○大畑 充 京都大学 笠田 竜太 木村 晃彦 原子力開発 芝 清之 谷川 博康

第 3 日（9月9日ー木ー）

第 3 会 場

溶接冶金（IV）

座 長 平 田 弘 征（住金）

338	9:00〜9:15	排気系用フェライトステンレスレーザ溶接鋼管の開発	POSCO ○禹 仁秀
339	9:15〜9:30	スーパーオーステナイト系ステンレス鋼溶接金属部の低温靱性に関する研究	日本冶金 ○御幸 正則 平田 茂 池上 雄二
340	9:30〜9:45	安定化オーステナイト系ステンレス鋼の耐粒界腐食性に及ぼす粒界工学の効果	東北大学 ○栗原 耕平 粉川 博之 佐藤 裕 藤井 啓道
341	9:45〜10:00	粒界工学制御オーステナイト系ステンレス鋼の耐腐食性に及ぼす制御後のひずみ及び加熱の影響	東北大学 ○山田 剛毅 安田 悠 粉川 博之 佐藤 裕 藤井 啓道
	10:00〜10:15	休 憩	

溶接冶金（V）

座 長 中 村 満（岩大）

342	10:15〜10:30	SPCC鋼/A6061アルミニウム合金の異材点溶接部における金属間化合物の挙動	日本大学 ○長谷川利之 三富 均 大久保通則
343	10:30〜10:45	鋳鉄溶着金属の組織形成に及ぼす繰り返し溶接熱サイクルの影響	黒木工業 ○本田 嗣男 黒木 博憲 九州工大 山口 富子 西尾 一政
344	10:45〜11:00	熱サイクル過程における低合金鋼溶接熱影響部の焼戻し効果の定量的検討	大阪大学 于 麗娜 発電設備 ○仲林 佑馬 関西電力 亀山 雅司 平野 伸朗 千種 直樹 大阪大学 才田 一幸 望月 正人 西本 和俊
345	11:00〜11:15	ニューラルネットワークを用いた低合金鋼多層溶接熱影響部における硬さ予測	大阪大学 ○于 麗娜 仲林 佑馬 伊藤 真介 発電設備 亀山 雅司 関西電力 平野 伸朗 千種 直樹 大阪大学 才田 一幸 望月 正人 西本 和俊

第 4 会 場

アーク物理（I）

座 長 山 本 明（神鋼）

429	9:00〜9:15	TIGアークプラズマの３次元計測	大阪大学 ○小西 貴也 野村 和史 平田 好則
430	9:15〜9:30	ガスシールドアークの陰極現象に関する研究	大阪大学 ○古川 範大 佐藤 彰紘 樋口 貴哉 野村 和史 平田 好則
431	9:30〜9:45	クリーニング作用を考慮したアルミニウムの交流ティグ溶接の数値シミュレーション	阪大接合研 ○田代 真一 宮田 実 田中 学
432	9:45〜10:00	電極・アーク・溶融池系の諸現象を考慮したティグ溶接の総合数値解析	阪大接合研 ○銭谷 佑 田代 真一 田中 学 神戸製鋼 山本 恵理 山崎 圭 鈴木 啓一
433	10:00〜10:15	マイクロアークプロセスに関する研究	大阪大学 ○朴 ミン坤 野村 和史 平田 好則
434	10:15〜10:30	CFDによるチタンのティグ溶接におけるシールドガス挙動のシミュレーション	山九 和田 洋二 ○井上 智博 北九州高専 塚本 寛 九州工大 宮崎 康次 山口 富子 西尾 一政
	10:30〜10:45	休 憩	

アーク物理（II）

座 長 児 玉 真 二（新日鐵）

435	10:45〜11:00	GMA溶接の統合化シミュレーション手法の取り組み アークモデル・表面形状計算モデル・熱変形モデルの統合化	大阪大学 ○越智 申久 岡野 成威 宮坂 史和 阪大接合研 田中 学 大阪大学 望月 正人
436	11:00〜11:15	溶滴移行現象のモデル解析 溶滴移行に及ぼすシールドガスの影響	大阪大学 ○門田 圭二 平田 好則

第 3 日（9月9日ー木ー）

第 1 会 場

150	11:15 ～ 11:30	自動車用高強度鋼板のスポット溶接シミュレーション技術開発（第２報）	新日鐵 ○村山 元 及川 初彦
151	11:30 ～ 11:45	アルミニウムと銅のスタッド溶接	九州工大 ○石本 大地 謝 イ 山口 富子 西尾 一政 高田工業所 平本 翔
152	11:45 ～ 12:00	せん断超音波を用いたスポット溶接ナゲット径推定法	ホンダ ○青木 裕志 柴田 薫 伊賀上光隆

第 2 会 場

251	11:15 ～ 11:30	高温予荷重が脆性破壊に及ぼす影響のマスターカーブ法による評価	IHI ○山下 洋一
	11:30 ～ 11:45	休 憩	
	破 壊（II） **座 長 山 下 洋 一（ＩＨＩ）**		
252	11:45 ～ 12:00	Rカーブを用いた周方向表面欠陥を有する高圧パイプの引張限界ひずみ予測	JFEスチール ○崎本 隆洋 伊木 聡 大阪大学 大畑 充 南 二三吉
253	12:00 ～ 12:15	Ni-Cr系溶接金属の破壊形態に及ぼす残留γの影響	物材研 ○邱 海 左 宏 大阪大学 平岡 和雄
254	12:15 ～ 12:30	延性の歪履歴依存性に及ぼす鋼材二相組織形態の影響	大阪大学 ○大久保貴史 大畑 充 南 二三吉 新日鐵 松野 崇 桜田 栄作 瀬戸 厚司 末廣 正芳

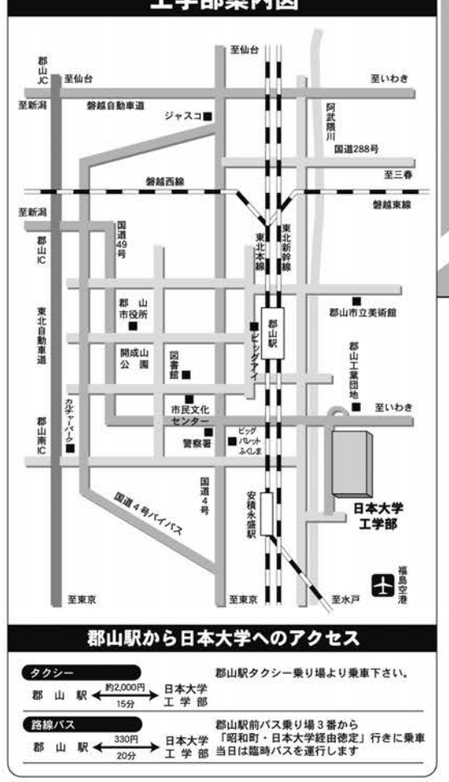
第 3 日（9月9日ー木ー）

第 3 会 場

346	11:15 ～ 11:30	The Influence of PWHT on Mechanical Properties of Welded Joint of Incoloy 800H with Inconel 625 Weld Consumable	Hyundai Heavy Industries ○KimYoung Il CloiJun Tae KimDae Soon
347	11:30 ～ 11:45	TIG溶接によるシリコン鋼板の積層溶接性に関する研究	POSCO ○鄭 譜永
	11:45 ～ 12:00	休 憩	
	溶接冶金（VI） **座 長 篠 崎 賢 二（広大）**		
348	12:00 ～ 12:15	サンドイッチ状フィラー金属を用いたW-Cu複合材料の接合	岡山理科大 ○平岡 裕 岡 貴裕 野崎 浩司
349	12:15 ～ 12:30	Cu-Alコールドスプレー皮膜組織へのレーザ処理条件の影響	岩手県工技 ○桑嶋 孝幸 園田 哲也 斎藤 貴 岩手大学 森 優智 中村 満 東北大学 佐藤 裕
350	12:30 ～ 12:45	コールドスプレー法によるNiAl高温耐食性皮膜の開発	岩手県工技 ○園田 哲也 桑嶋 孝幸 齋藤 貴 岩手大学 中村 満 スペック 伊藤 乃
351	12:45 ～ 13:00	コールドスプレー粒子の付着形態に及ぼす供試材の影響	岩手大学 ○柳谷 央貴 岩手県工技 桑嶋 孝幸 園田 哲也 齋藤 貴 岩手大学 中村 満
352	13:00 ～ 13:15	鉄鋼材料のフェムト秒レーザ衝撃硬化機構の一考察	大阪大学 ○塚田 貴大 佐野 智一 小椋 智 防衛大学 大越 昌幸 井上 成美 若狭湾エネルギー研 小林紘二郎 大阪大学 廣瀬 明夫

第 4 会 場

437	11:15 ～ 11:30	外部磁場を考慮した３次元溶融池対流モデル	大阪大学 ○荻野 陽輔 野村 和史 平野 哲也 平田 好則
438	11:30 ～ 11:45	ミグ溶接プロセスの動特性シミュレーションに関する研究	阪大接合研 ○辻村 吉寛 田中 学
439	11:45 ～ 12:00	TIG溶接におけるプラズマ中の金属蒸気挙動の実験観察	阪大接合研 ○沢登 寛 田代 真一 田中 学 神戸製鋼 山本 恵理 山崎 圭 鈴木 啓一
440	12:00 ～ 12:15	希ガス原子と周囲金属原子の電子状態	大阪大学 ○高原 渉



●ＪＲ新幹線

仙　台／40分
（東北新幹線）
東　京／１時間16分
（東北新幹線）
名古屋／３時間
（東北・東海道新幹線）
大　阪／４時間
（東北・東海道新幹線）

●高速道路

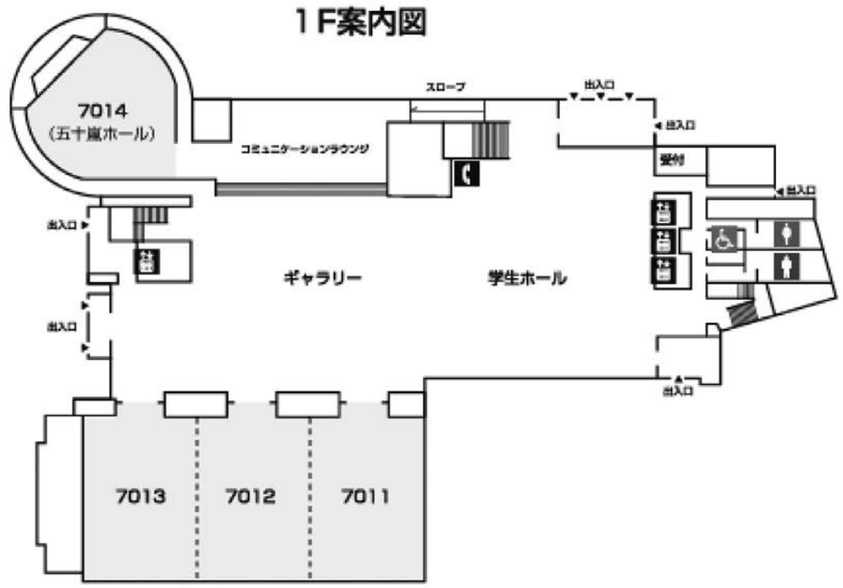
仙　台／約１時間30分
（東北道）
新　潟／約２時間
（磐越道）
東　京／約２時間30分
（東北道）
名古屋／約６時間30分
（東北道・東名）
大　阪／約８時間40分
（東北道・東名・名神）
大　阪／約８時間
（磐越道・北陸道・名神）

●空　路（福島空港）

札　幌／１時間20分
大　阪／１時間10分

会場配置図

70 号館平面図



7014	講演会場（第一）
7011、7012、7013	講演会場（第二、第三、第四）
ギャラリー、学生ホール	展示フロア、若手ポスターセッション
コミュニケーションラウンジ	会員休憩室